

口腔医学講座 歯科医学教育学分野

1. 教室の歴史

歯科医学教育学分野は歯科医学に関する教育内容、教育方法、評価方法の研究・開発や教員の教育能力向上の推進および良質な歯科医師を養成するための新しいカリキュラムを作成することを目的に平成24年4月に開設された。三浦廣行教授（歯学部長兼務）のもと、工藤義之准教授、浅野明子助教の陣容で活動を開始した。その後、平成25年4月浅野明子が講師に昇任し、平成31年4月藤村朗が講座内教授に就任した。

2. 最近10年間の歩みと現状

これまで歯学教育においては、多くの教員は教育技法に関する体系的な教育を受けた経験は少なく、教育力は教員個々の能力に大きく依存していた。しかし、良質な歯科医師養成のためには教員に高い教育能力が要求される。そこで当分野では教育理論、教育技法の基本に関するFDを開催して若手教員の基礎的教育力を養い、さらに新しい教育技法の開発ならびに紹介を行ってきた。また、過去の学生成績データを分析して本学カリキュラムの評価を行い、この結果をもとにカリキュラム改善と学生評価方法の改善を行った。学生の気質は常に変化しているため、この変化に対応できる教育方法を見つけ出すとともに、広く教員に紹介した。これらの活動を通じて本学教員の教育能力向上と良質な歯科医師養成に寄与できればと考えている。

基礎教育においては1学年歯科医学概論、2学年歯科専門体験実習、コース制を実施している3学年では、第1コースのIntroduction to Dental Patient (IDP)を担当してきた。臨床教育においては臨床実習と歯科医師臨床研修を担当し、特に歯科医師臨床研修では、工藤義之准教授、浅野明子講師がプログラム責任者として本学の歯科医師臨床研修を推進してきた。また、

浅野講師はソサイアティ制度開設当初からチューターとして詳細な成績データ分析をもとに第5、6学年の勉学に加えて、生活面での指導も行ってきた。

歯科医学教育学分野には直接管轄する外来部門はないが、それぞれの専門領域、三浦廣行教授は矯正歯科にて名誉教授外来で、工藤義之准教授と浅野明子講師は、根の治療外来、総合歯科で診療に携わってきた。

当分野では教育学に関する研究と研究者個々の専門領域に関する研究を行っている。教育学に関する主な研究テーマを示す。

- 1 教員養成システムの構築と実践
- 2 学内成績、CBT成績、国家試験成績の情報収集と解析、およびカリキュラムの改善
- 3 診療参加型臨床実習の充実化と評価方法の確立
- 4 卒後臨床研修プログラムの立案、実施、評価ならびに改善
- 5 多職種連携教育の実践と評価
- 6 early exposure 教育の実践と評価
- 7 医療コミュニケーション教育の実践と評価

以下にこれまでの研究成果の一部概要を示す。

1. 岩手医科大学歯学部における各学年成績と国家試験合否に関する実態調査

本学学生ならびに卒業生を評価する試験としてCBTや国家試験が挙げられる。今回の研究の目的は、1～6学年成績、CBT成績、国家試験合否の関連を調査することである。それぞれの相関を調べるためにSpearman順相関係数ならびに多重ロジスティック回帰分析を行った。国家試験合否に対するCBT得点率のカットオフ値をROC解析から算出した。その結果、全ての調査項目間で優位な相関 ($p < 0.01$) が認められた。多重ロジスティック解析から国家試験合否に優位な影響を与え

ているのはCBT得点率、6年成績、5年成績で、特にCBT得点率はオッズ比8.229と非常に強い影響を与えていることが明らかとなった。国家試験合格に対するCBTのカットオフ値は72.5%（感度0.721, 特異度0.797, 尤度比1.006, 曲線下面積0.81）であった。

今回の結果から、CBTは非常に重要な試験で、72.5%を合格基準にするべきであることが示唆された。（European Journal of Dental Education 投稿中）

2. 診療参加型臨床実習外来での3年間の患者動向

本学では“Comprehensive Care”の概念を導入した診療室（CCC）を開設した。平成24～26年のCCCでの臨床実習生の自験患者の動向を検討した。

診療参加型臨床実習への同意協力患者（271名）は60～70歳台が過半数であった。複数専門分野による処置が必要な症例では、治療期間が長期化していた。これは処置内容の難易度の多様性が原因と思われた。診療参加型臨床実習の円滑な遂行に、受診者の全身状況や治療期間、精神的、身体的負担への配慮が必要と考えられた。指導者は、治療難易度を十分勘案し、学生の知識、技術の習熟度を把握して実習を遂行することが必要であることが示唆された。

3. 人事（令和元年5月1日現在）

<教授>

三浦 廣行（副学長、学部長兼務）昭和49年岩手医科大学歯学部卒業。同年4月岩手医科大学助手（歯科矯正歯科学）任用。昭和56年嘱託講師昇任。昭和57年10月講師昇任。平成10年教授昇任。医学博士（昭和62年12月岩手医科大学）、平成19年4月歯学部長就任。平成27年4月副学長就任。

藤村 朗（教授）昭和54年岩手医科大学歯学部卒業。同年4月岩手医科大学研究副手（口腔解剖学第一講座）任用。昭和55年副手、昭和59年助手、歯学博士（昭和62年6月東京歯

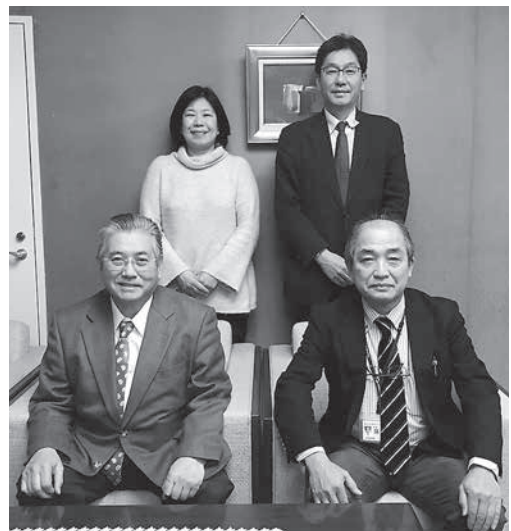
科大学）取得。昭和62年講師に昇任。平成元年米国国立衛生研究所に1年間留学。平成3年助教授に昇任。平成21年岩手医科大学歯学部口腔機能構造学講座口腔解剖学分野嘱託教授。平成24年4月岩手医科大学解剖学講座機能形態学分野教授。平成31年4月岩手医科大学歯学部口腔医学講座歯科医学教育学分野内教授。

<准教授>

工藤 義之（う蝕治療学分野兼務）昭和60年東北大学歯学部卒業。同4月東北大学大学院研究生（歯科保存学第二）入学。同年7月医員（東北大学歯学部附属病院第二保存科）。昭和62年4月文部教官助手（東北大学歯学部附属病院第二保存科）。平成4年歯学博士（東北大学歯111号）取得。平成4年9月文部教官講師（歯科保存学第二）。平成5年4月岩手医科大学助教授（歯科保存学第一）

<講師>

浅野 明子（う蝕治療学分野兼務）平成7年岩手医科大学歯学部卒業。同4月岩手医科大学歯科補綴学第二講座副手嘱託。平成18年岩手医科大学歯科保存学講座う蝕治療学分野助教任用。平成21年博士（歯学）取得（岩手医科大学）。平成25年講師。



4. 最近 10 年間の業績

<主な表彰>

日本総合歯科学会第 10 回学術大会 一般ポスター発表 最優秀賞受賞 2017.11.29 新潟市
工藤義之, 野田 守 : 歯髄反応陽性上顎側切歯 Type III 陥入歯に生じた急性根尖性歯周炎の非外科的歯内療法

<業績>

①- 1 学術論文 [英文]

a) 原著

- 1) Saitoh S., Nezu T., Sasaki K., Taira M., and Miura H.: Effect of gold deposition titanium on the adsorption on alkanethiols as the protein linker functionalizing the metal surface. *Dental Materials Journal* 33 (1):111-117,2014.
- 2) Sato T, Kishi M, Suda M, Sakata K, Shimoda H, Miura H, Ogawa A, Kobayashi S, Prevalence of *Candida albicans* and non-*albicans* on the tongue dorsa of elderly people living in a post-disaster area: a cross-sectional survey. *BMC Oral Health*. 2017 Feb 1;17 (1):51.
- 1) Hatakeyama S, Ando Y, Miura H, Satho K, Fujimura A, lymphatic architecture of *Suncus murinus* (House Musk shrew) palatum, *Lymphology* 2017 50 (2) 95-108
- 2) Akiko Asano, Norimasa Tanabe, Kiyotaka Kanemura, Tsutomu Kudo, Kazuhiko Suzuki, Mamoru Noda, Ishibashi Kanji, Masanori Fujisawa: A Cohort Study on the relationship between Temporomandibular disorders and Egogram, Vol31, No1, 11-17. June, 2016 *J. Society Of Psychosomatic Dentistry*
- 3) Akiko Murakami, Shinji Yasuhira, Hisayo Mayama, Hiroyuki Miura, Chihaya Maesawa, Kazuro Satoh/ Characterization of PAX9 variant P20L identified in a Japanese family with tooth agenesis/ *PLOS ONE*, 12 (10):

b) 総論

c) 症例報告

d) その他

1) - 2 学術論文 [和文]

a) 原著

- 1) 古川真司, 佐藤和朗, 藤村 朗, 大塚正人, 三浦廣行 : td Tomato マウス唾液腺における赤色蛍光の局在と唾液腺由来培養細胞の特性 *岩手医科大学歯学雑誌*. 39 (1) :14-28, 2014.
- 2) 飯塚康之, 遠藤陽子, 清野幸男, 三浦廣行 : 機能的側方偏位による顎関節症状を伴った叢生症例 *日本顎関節学会雑誌*. 25 (1) :11-19.
- 3) 三浦廣行, 若林香枝, 佐藤和朗 : 口腔周囲筋機能評価のための小型口唇圧筋電計測システムの開発 *東北矯正歯科学会雑誌*. 22 (1) :15-21.
- 4) 岸 光男, 相澤文恵, 松井美樹, 鈴木るり子, 三浦廣行, 横山由香里, 坂田清美, 小川 彰 : 東日本大震災 9 か月後の被災地住民の口腔の健康状態に関する要因 *日本保健医療行動科学会雑誌*. 29 (1) :12-22.
- 5) 間山寿代 : 矯正患者における oligodontia に関する研究 *Orthodontic Waves Japanese Edition*: 74 (1) :10-19.
- 6) 浅野明子 : 義歯の破折を繰り返す患者に対し補綴処置を行った 1 症例. *日本補綴歯科学会誌*. 第 6 巻 2 号 204-207. (2014)
- 7) 工藤 義之, 櫻井 秀人, 岡田 伸男, 野田 守, 中居 賢司 : 植込み型電子機器装着者に電氣的根管長測定と超音波洗浄を行った 2 例, *日歯保存誌* 58 (4) , 31-337 (2015.08)
- 8) 間山寿代, 三浦佐知, 清野幸男, 三浦廣行 : 矯正患者における oligodontia に関する研究, *Orthodontic Waves Japanese Edition* 74 (1) : 10-19.
- 9) 佐藤 和朗, 山田 裕之, 桑島 幸紀, 木村 仁迪, 本多 孝之, 柏 克彦, 小林 誠一郎, 三浦 廣行, Antley-Bixler syndrome 患者に対する第 1 期矯正歯科治療の評価, *東北矯正歯科学会雑誌* 24 巻 1 号 , 23-32 (2016.12)
- 10) 志賀華絵, 浅野明子, 齊藤裕美子, 櫻井秀人,

長谷部智之, 菅徹也, 伊藤雅之, 八木亮輔,
野田守: 二酸化チタン光触媒併用漂白剤と高
濃度過酸化水素水漂白剤における生活歯漂白
の効果と色調後戻りに関する研究: 岩医大歯
誌第 42 巻第 2 号, 61-70, 2017

b) 総論

- 1) 帖佐直幸, 青松恵美子, 西平宗功, 横田 潤,
高橋典子, 近藤尚知, 杉山芳樹, 三浦廣行,
石崎 明: 間葉系幹細胞の stemness を維持
するシグナル伝達経路. 岩手医科大学歯学雑
誌: 39 (2) : 56-65.

c) 症例報告

d) その他

② 著書

- 1) 三浦廣行 (分担): 歯科矯正学, クインテッ
センス出版, 東京, 2015.
- 2) 三浦廣行 (分担): 新・歯科衛生士マニユア
ル 歯科矯正学, クインテッセンス出版, 東
京, 2015.
- 3) 工藤義之 (分担): 新・歯科衛生士マニユア
ル 保存修復学, クインテッセンス出版, 東
京, 2015.

③ 国際学会発表

a) 招聘講演等

b) 一般講演

- 1) Honda T., Kashiwa K., Kobayashi S., Kinno Y.,
and Miura H.: Long-term follow up of the
craniofacial microsomia treated by distraction
osteogenesis of the mandible. The 8th
International Workshop in Cleft Lip & Palate.
December 8-10, 2014. Chang Gung. Taiwan
- 2) T. Hasebe, H. Shiga, Y. Kudo, M. Noda and K.
Nakai: Influence of electronic apex locators and
ultrasonic apparatus on implantable cardiac
pacemaker or cardioverter defibrillator. IFEA the
10th World Endodontics Congress (June 3-6,

2016, Cape Town, South Africa)

- 3) Hanae Shiga, Nobuo Okada, Masayuki Ito,
Ryosuke Yagi, Akiko Asano and Mamoru Noda:
Water susceptibility of restorative glass ionomer
cement during early setting. IADR/AADR/CADR
General Session & Exhibition (March 22-25,
2017, San Francisco, Calif. USA)
- 4) Noda Mamoru, Yagi Ryosuke, Shiga Hanae,
Asano Akiko, Sakurai Hideto, Okada Nobuo,
Shimizu Shunsuke : Tensile Bond Strength of
Chemical-cure Adhesives to Enamel and Dentin :
IADR General Session and Exhibition : July25-28
2018 London
- 5) H.Sakurai, T.Hasebe, H.Shiga, N.Okada, Y.
Kudo, M.Noda:Water susceptibility of restorative
glass ionomer cement during early setting :
Korean Academy of Conservative Dentistry:
November 09-10 2018 South korea

c) その他

④-1 国内学会発表 (全国)

a) 招聘講演等

- 1) 工藤義之: シンポジウム 超高齢社会にお
ける医療の中核を担う歯科医師の養成 医歯
薬3学部合同ワークショップ: 日本口腔科学
会総会 2018.7 月名古屋市
- 2) 工藤義之: ポスターシンポジウム 多職種連
携教育の導入・充実を目指して「医歯薬3学
部合同症例基盤型ワークショップ」: 第37回
日本歯科医学教育学会 2018.7.27-28 郡山市

<特別講演>

- 1) 第31回東北矯正歯科学会大会 (2015.06 山
形) 見逃してはいけない不正咬合とその対応
三浦廣行

b) 一般講演

- 1) 遠藤 寛, 田邊憲昌, 金村清孝, 浅野明子,
武部純, 近藤尚知: 日中と夜間のブラキシズ
ムの関係. 第122回日本補綴歯科学会学術大

- 会. 2013.5.18.～9 福岡
- 2) 田邊憲昌, 金村清孝, 浅野明子, 小林琢也, 織田展輔, 岡田伸男, 佐々木大輔, 野村太郎, 高橋徳明, 水川卓磨, 伊藤茂樹, 大川義人, 佐藤和朗, 工藤義之, 八重柏隆, 野田 守, 城 茂治, 杉山芳樹, 永井成美, 三浦廣行: Comprehensive Care の理念に基づいた歯科臨床教育改革 ～岩手医科大学における学生診療室の設立～. 第 32 回日本歯科医学教育学会総会・学術大会. 2013.7.12～13 札幌
 - 3) 浅野明子, 田邊憲昌, 金村清孝, 小林琢也, 岡田伸男, 織田展輔, 水川卓磨, 伊藤茂樹, 大川義人, 佐々木大輔, 野村太郎, 杉浦 剛, 澤田愛, 熊谷美保, 阿部亮輔, 川村貴史, 金澤智美, 佐藤和朗, 永井成美, 三浦廣行. Comprehensive Care の理念に基づいた歯科臨床教育改革～Case Presentation による卒前教育～. 第 32 回日本歯科医学教育学会総会・学術大会. 2013.7.12～13 札幌
 - 4) 田邊憲昌, 森 修二, 金村清孝, 小山田勇太郎, 浅野明子, 近藤知尚: リュージュ競技スタート時における咬筋筋活動とパフォーマンスの関係. 第 24 回臨床スポーツ医学会. 2013.10.25～26 熊本
 - 5) 工藤義之, 野田 守, 中居賢司: 埋込み型電子機器装着例の根管治療での問題点と対応について. 日本有病者歯科医療学会. 2013.03 月. 福岡市
 - 6) 櫻井秀人, 岡田伸男, 志賀華絵, 千葉史子, 山本楨子, 青島 久, 長谷部智之, 工藤義之, 野田 守, 中塚稔之: 試作 S-PRG フィラー含有常温重合レジンに関する研究. 第 139 回日本歯科保存学会学術大会. 2013.10.17 秋田
 - 7) 岡田 伸男, 志賀 華絵, 千葉 史子, 野田 守, 横田 兼欣, 常川 勝由: ナノシール塗布象牙質形成面への仮着セメントの影響およびレジン系セメントの接着力. 第 139 回日本歯科保存学会学術大会. 2013.10.17 秋田
 - 8) 岡田伸男, 志賀華絵, 千葉史子, 山本楨子, 青島久, 工藤義之, 野田 守: ナノシール塗布後の象牙質に対する各種修復材料の接着効果. 第 139 回日本歯科保存学会学術大会. 2013.6.27 福岡
 - 9) 若林香枝, 金野吉晃, 本多孝之, 小林誠一郎, 三浦廣行: Kix index を用いた両側性唇顎口蓋裂児における経年的顎発育評価. 第 38 回日本口蓋裂学会総会・学術集会. 2014. 4 月. 札幌.
 - 10) 本多孝之, 小林誠一郎, 若林香枝, 金野吉晃, 三浦廣行, 佐々木美香: 口唇口蓋裂患者の胃食道逆流に対する増粘ミルクを使用した管理. 第 38 回日本口蓋裂学会総会・学術集会. 2014. 4 月. 札幌.
 - 11) 本多孝之, 柏克彦, 小林誠一郎, 金野吉晃, 三浦廣行: 第一第二鰓弓症候群に対する下顎骨延長術の長期結果. 第 57 回日本形成外科学会総会・学術集会. 2014. 4 月. 長崎.
 - 12) 佐藤和朗, 山田裕之, 桑島幸紀, 木村仁迪, 本多孝之, 小林誠一郎, 三浦廣行: RED system を適応した Antley -Bixler syndrome の顎顔面の成長発育について. 第 24 回日本顎変形症学会総会・学術大会. 2014. 6 月. 福岡.
 - 13) 長谷部智之, 岡田伸男, 志賀華絵, 櫻井秀人, 工藤義之, 野田 守: 各種象牙質面に対するナノシール塗布象牙質の接着強さ. 第 140 回日本歯科保存学会学術大会 滋賀 2014.6.19-20
 - 14) 金村清孝, 田邊憲昌, 小山田勇太郎, 浅野明子, 小熊ひろみ, 福德暁宏, 菅原志帆, 武部純, 近藤尚知: サッカー講義中のヘディング時における咬筋筋活動の解析. 第 25 回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会 2014. 6.28～29 大阪
 - 15) 田邊憲昌, 金村清孝, 浅野明子, 近藤尚知: 日中・夜間の Bruxism とインプラント上部構造破損の関係. 第 27 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会. 2014 年 7 月. 福岡.
 - 16) 水川卓磨, 佐々木大輔, 大川義人, 小林琢也, 田邊憲昌, 金村清孝, 浅野明子, 玉田泰嗣, 岡田伸男, 野村太郎, 高橋徳明, 伊藤茂樹, 佐藤和朗, 永井成美, 三浦廣行: Comprehensive Care の理念に基づいた歯科臨床教育改革－学生視点からの新教育システムの現状－. 第

- 33 回日本歯科医学教育学会総会・学術大会
2014. 7 月. 北九州.
- 17) 桑島幸紀, 佐藤和朗, 山田裕之, 富岡宗弘, 菊池宗法, 木村仁迪, 西島嗣生, 高橋 進, 木澤哲也, 美藤文貴, 櫻井 滋, 三浦廣行: 閉塞型睡眠時無呼吸症候群患者に対する口腔内装置の治療効果について. 日本睡眠学会第 39 回定期学術集会. 2014. 7 月. 徳島.
- 18) 古川真司, 桑島幸紀, 畠山 慧, 帖佐直幸, 佐藤和朗, 大塚正人, 石崎 明, 藤村 朗, 三浦廣行: td Tomato 遺伝子導入マウス唾液腺由来間葉系幹細胞株の樹立. 第 56 回歯科基礎医学会学術大会・総会. 2014. 9 月. 福岡.
- 19) 飯塚康之, 畠山 慧, 横山聖司, 清野幸男, 三浦廣行: パノラマ X 線写真と歯科用コンベーム CT による歯根と上顎洞底の位置関係の比較. 第 73 回日本矯正歯科学会大会. 2014. 10 月. 千葉.
- 20) 富岡宗弘, 菊池宗法, 桑島幸紀, 木村仁迪, 山田裕之, 佐藤和朗, 清野幸男, 三浦廣行: 下顎前突症患者に対する上下顎移動術前後の上気道形態の経時的変化. 第 73 回日本矯正歯科学会大会. 2014. 10 月. 千葉.
- 21) 南 順子, 山田裕之, 三浦佐知, 青松恵美子, 古川真司, 佐藤和朗, 清野幸男, 三浦廣行: 反対咬合用筋機能訓練装置の舌位ならびに顎態への効果. 第 73 回日本矯正歯科学会大会. 2014. 10 月. 千葉.
- 22) 工藤義之, 櫻井秀人, 岡田伸男, 野田 守, 中居賢司: 心臓植込み型電子機器装着患者の歯科治療時の安全性の検証. 日本保存歯科学会総会・学術大会 2014.10 山形
- 23) Kikuchi-Aomatsu E., Chosa N., Yokota S., Minami J., Satoh K., Miura H., and Ishisaki A.: SCRG1 regulates preservation of stemness through BST1 as a receptor in mesenchymal stem cells. 第 87 回日本生化学会大会. 2014. 10 月. 京都.
- 24) 桑島幸紀, 富岡宗弘, 佐藤和朗, 三浦廣行: ガミースマイルに対する外科的矯正治療 Le Fort I 型骨切り術を行った上顎前突患者 2 症例. 第 25 回日本歯科審美学会学術大会. 2014. 11 月. 高松.
- 25) 金村清孝, 小山田勇太郎, 田邊憲昌, 浅野明子, 近藤尚知: サッカー競技中におけるゴールキーパーの頭頸部筋活動とかみしめ関係. 第 25 回日本臨床スポーツ医学会学術大会. 2014 年 11 月. 東京.
- 26) 吉田大徹, 深沢翔太, 斉藤裕美子, 田邊憲昌, 浅野明子, 大平千之, 武部純, 近藤尚知: CAD/CA M 用ハイブリッドレジンプロックの色彩学的検討. 第 26 回日本歯科審美学会 2014. 11.22 ~ 23 高松
- 27) 岸 光男, 相澤文恵, 阿部晶子, 及川陽次, 鈴木るり子, 坂田清美, 三浦廣行: 東日本大震災被災住民の口腔保健状態の推移. 第 56 回日本歯科医療管理学会総会・学術集会 (2015.05 岡山)
- 28) 本多孝之, 小林誠一郎, 若林香枝, 金野吉晃, 三浦廣行: 口唇口蓋裂児の出生前診断と告知の現状. 第 39 回日本口蓋裂学会総会・学術集会 (2005.05 東京)
- 29) 桑島幸紀, 富岡宗弘, 木村仁迪, 山田裕之, 佐藤和朗, 三浦廣行: 骨格性上顎前突症患者における上下顎移動術前後の上気道形態と睡眠呼吸機能の変化. 第 25 回日本顎変形症学会総会・学術大会 (2015.06 東京)
- 30) 古川真司, 南 順子, 山田裕之, 桑島幸紀, 佐藤和朗, 三浦廣行: 機能的矯正装置を用いた矯正治療前後の下顎骨と気道の形態変化について. 第 31 回東北矯正歯科学会大会 (2015.06 山形)
- 31) 菅 徹也, 岡田伸男, 志賀華絵, 八木亮輔, 伊藤 誠之, 赤川 玄次, 長谷部 智之, 櫻井秀人, 工藤 義之, 野田 守: 化学重合型およびデュアルキュア型接着レジンコアシステムの辺縁適合性. 142 回日本歯科保存学会学術大会 (2015.06 福岡)
- 32) 田邊憲昌, 金村清孝, 浅野明子, 近藤尚知: スポーツ競技中のクレンジング様筋活動の分析. スポーツ歯学会 (2015.07 名古屋)
- 33) 浅野明子, 田邊憲昌, 小林琢也, 佐々木大輔, 水川卓磨, 高橋徳明, 熊谷美保, 大川義人,

- 玉田泰嗣, 山田裕之, 澤田愛, 高藤恭子, 伊東俊太郎, 斉藤裕美子, 金村清孝, 野田守, 佐藤和朗, 三浦廣行: 診療参加型実習外来での3年間の患者動向. 2015.7 鹿児島)
- 34) 片岡竜太, 城 茂治, 越野 寿, 豊下祥史, 美島健二, 弘中祥司, 佐藤裕二, 飯島毅彦, 菅沼岳史, 須田玲子, 北川 昇, 丸岡靖史, 勝部直人, 馬場一美, マイヤース三恵, 鎌谷宇明, 宮崎 隆, 近藤尚知, 小林琢也, 熊谷章子, 藤村 朗, 須和部京介, 野田 守, 三浦廣行, 入江一元, 草野 薫, 長澤敏行, 斎藤隆史, 乾 さやか: 大学間連携「ITを活用した超高齢社会の到来に対応できる歯科医師の養成」取組の概要と成果について, 第34回日本歯科医学教育学会 2015.07 鹿児島
- 35) 城 茂治, 片岡竜太, 越野 寿, 近藤尚知, 藤村 朗, 岸 光男, 小林琢也, 熊谷章子, 須和部京介, 三浦廣行, 豊下祥史, 美島健二, 弘中祥司, 佐藤裕二, 飯島毅彦, 菅沼岳史, 須田玲子, 北川 昇, 丸岡靖史, 勝部直人, 馬場一美, マイヤース三恵, 鎌谷宇明, 宮崎隆, 入江一元, 草野 薫, 長澤敏行, 斎藤隆史, 乾 さやか: 大学間連携「ITを活用した超高齢社会の到来に対応できる歯科医師の養成」岩手医科大学の取組と成果, 第34回日本歯科医学教育学会 2015.07 鹿児島
- 36) 豊下祥史, 越野 寿, 片岡竜太, 城 茂治, 河野 舞, 川西克弥, 松岡紘史, 草野 薫, 長澤敏行, 入江一元, 千葉逸朗, 斎藤隆史, 美島健二, 弘中祥司, 佐藤裕二, 飯島毅彦, 菅沼岳史, 須田玲子, 北川 昇, 丸岡靖史, 勝部直人, 馬場一美, マイヤース三恵, 鎌谷宇明, 宮崎 隆, 近藤尚知, 藤村 朗, 小林琢也, 熊谷章子, 須和部京介, 三浦廣行, 乾 さやか: 大学間連携「ITを活用した超高齢社会の到来に対応できる歯科医師の養成」北海道医療大学の取組と成果, 第34回日本歯科医学教育学会 2015.07 鹿児島
- 37) 弘中祥司, 片岡竜太, 城 茂治, 越野 寿, 美島健二, 佐藤裕二, 飯島毅彦, 内海明美, 菅沼岳史, 須田玲子, 北川 昇, 丸岡靖史, 勝部直人, 馬場一美, マイヤース三恵, 鎌谷宇明, 宮崎 隆, 近藤尚知, 藤村 朗, 小林琢也, 熊谷章子, 須和部京介, 三浦廣行, 豊下祥史, 入江一元, 草野 薫, 長澤敏行, 斎藤隆史, 乾 さやか: 大学間連携「ITを活用した超高齢社会の到来に対応できる歯科医師の養成」昭和大学の取組と成果, 第34回日本歯科医学教育学会 2015.07 鹿児島
- 38) 菊池恵美子, 帖佐直幸, 石崎 明, 三浦廣行, 佐藤和朗: SCRG1は受容体BST1/CD157を介して間葉系幹細胞のstemness維持に働く, 岩手医科大学歯学会第79回例会 2015.07 盛岡
- 39) 木村仁迪, 桑島幸紀, 山田裕之, 菊池宗法, 富岡宗弘, 西島嗣生, 高橋 進, 木澤哲也, 美藤文貴, 櫻井 滋, 佐藤和朗, 三浦廣行: 閉塞型睡眠時無呼吸症候群患者における口腔内装置の効果に影響する因子の検討, 日本睡眠学会第40回定期学術集会 2015.07 栃木
- 40) 横田聖司, 帖佐直幸, 衣斐美歩, 菊池恵美子, 木村仁迪, 客本斎子, 加茂政晴, 佐藤和朗, 石崎 明: TGF- β 刺激により顎関節組織由来細胞が示す病的機能変化の調節機構を明らかにする研究, 第57回歯科基礎医学会学術大会 2015.09 新潟
- 41) 横田聖司, 帖佐直幸, 菊池恵美子, 木村仁迪, 石崎 明, 三浦廣行, 佐藤和朗: TGF- β 刺激により顎関節組織由来細胞が示す病的機能変化の調節機構を明らかにする研究, 第74回日本矯正歯科学会大会 (2015.11 福岡)
- 42) 畠山 慧, 安藤禎紀, 桑島幸紀, 古川真司, 藤村 朗, 三浦廣行, 佐藤和朗: スクスク口蓋のリンパ管構築, 第74回日本矯正歯科学会大会 2015.11 福岡
- 43) 菊池恵美子, 帖佐直幸, 横田聖司, 山田順子, 石崎 明, 三浦廣行, 佐藤和朗: SCRG1は受容体BST1/CD157を介して間葉系幹細胞のstemness維持に働く, 第74回日本矯正歯科学会大会 2015.11 福岡
- 44) 飯塚康之, 古川真司, 畠山 慧, 横田聖司, 三浦廣行, 佐藤和朗: 歯科用コーンビームCTによる下顎第三臼歯の歯胚洞と洞孔の位

- 置の評価, 第74回日本矯正歯科学会大会 2015.11 福岡
- 45) 木村仁迪, 桑島幸紀, 山田裕之, 三浦廣行, 佐藤和朗: 骨格性下顎前突症患者と骨格性上顎前突症患者の外科的矯正治療前後における咽頭形態の変化, 第74回日本矯正歯科学会大会 2015.11 福岡
- 46) 横田聖司, 帖佐直幸, 衣斐美歩, 菊池恵美子, 木村仁迪, 客本齋子, 加茂政晴, 三浦廣行, 佐藤和朗, 石崎 明: 顎関節組織由来細胞における TGF- β 誘導性抗炎症性作用発現の調節機構を明らかにする研究, 第38回日本分子生物学会年会, 第88回日本生化学会 2015.12 神戸
- 47) 工藤 義之, 櫻井 秀人, 志賀 華絵, 岡田 伸男, 野田 守, 中居 賢司: 歯科用電気機器が心臓植込み型電子機器に与える電磁障害について, 143回日本歯科保存学会学術大会 2015.11 東京
- 48) 野田守, 岡田伸男, 千田弥栄子, 伊東誠之, 菅徹也, 八木亮輔, 浅野明子, 工藤義之, 中居賢司: 周術期口腔機能管理での大動脈狭窄症患者のリスク評価, 第25回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会, 2016.3.4 ~ 3.6 東京
- 49) 村上暁子, 安平進士, 間山寿代, 三浦廣行, 前沢千早, 佐藤和朗: 歯の先天欠如における新規原因遺伝子変異の探索, 第105回日本病理学会総会(仙台) 2016.5.
- 50) 伊藤誠之, 岡田伸男, 志賀華絵, 菅 徹也, 八木亮輔, 工藤義之, 野田 守: サーマルサイクル試験後のユニバーサルタイプ接着システムのセラミック接着強さ, 第144回日本歯科保存学会春季学術大会 宇都宮市 2016.6.
- 51) 工藤義之, 野田 守, 中居賢司: 埋込み型電子機器装着例の根管治療での問題点と対応について, 第36回日本ホルター・ノンインベシブ心電学研究会(さいたま市) 2016.6.
- 52) 桑島幸紀, 山田裕之, 木村仁迪, 菊池宗法, 西島嗣生, 細川敬輔, 木澤 哲也, 櫻井伴子, 三浦廣行, 櫻井 滋, 佐藤和朗: 塞性睡眠時無呼吸 (OSA) 患者における口腔内装置の効果 特に重症者の睡眠構築に対する影響について, 日本睡眠学会第41回定期学術集会 東京 2016.7.
- 53) 菅徹也, 岡田伸男, 志賀華絵, 八木亮輔, 伊藤誠之, 長谷部智之, 櫻井秀人, 工藤義之, 野田 守: 化学重合型およびデュアルキュア型接着レジソコアシステムの辺縁適合性, 第145回日本歯科保存学会秋季学術大会 松本市 2016.10.
- 54) 歯科用コーンビーム CT による下顎第三大臼歯の歯胚洞における洞孔の位置の評価飯塚康之, 畠山 慧, 古川真司, 横田聖司, 三浦廣行, 佐藤和朗, 第75回日本矯正歯科学会大会学術大会 徳島 2016.11.
- 55) 横田聖司, 帖佐直幸, 菊池恵美子, 木村仁迪, 石崎 明, 三浦廣行, 佐藤和朗: 顎関節炎症に伴う顎関節組織の変化を細胞・分子レベルで明らかにする研究, 第75回日本矯正歯科学会大会学術大会 徳島 2016.11.
- 56) 村上暁子, 安平進士, 間山寿代, 三浦廣行, 前沢千早, 佐藤和朗歯の先天欠如における新規原因遺伝子変異の探索: 第75回日本矯正歯科学会大会学術大会(徳島) 2016.11.
- 57) 山田順子, 菊池恵美子, 帖佐直幸, 三浦廣行, 佐藤和朗, 石崎明: 間葉系幹細胞由来ペプチド SCRG1 は ERK 経路を活性化することで破骨細胞分化を抑制する, 第39回日本分子生物学会年会(横浜) 2016.12.
- 58) 野田 守, 千田弥栄子, 伊藤誠之, 菅 徹也, 八木亮輔, 長谷部智之, 岡田伸男, 浅野明子, 工藤義之, 中居賢司: 大動脈弁狭窄症患者の口腔内歯周病菌の分布状況, 第26回日本有病者歯科医療学会(金沢市) 2017. 3.
- 59) 小笠原 悠, 菊池恵美子, 桑島幸紀, 金野吉晃, 本多孝之, 三浦廣行, 佐藤和朗: 岩手医科大学附属病院歯科医療センター矯正歯科における口唇口蓋裂新来患者の実態調査: 第33回東北矯正歯科学会大会
- 60) 木村仁迪, 桑島幸紀, 山田裕之, 三浦廣行, 佐藤和朗: 外科的矯正治療前後における咽頭

- 形態と舌骨の変化：第27回日本顎変形症学会総会・学術大会，6月，東京
- 61) 菊池宗法，木澤哲也，山田裕之，桑島幸紀，木村仁迪，西島嗣生，櫻井 滋，三浦廣行，佐藤和朗：腹腔鏡下スリーブ状胃切除術を施行したOSA合併患者における手術前後の咽頭断面積変化に関する検討：第42回日本睡眠学会6月，横浜
- 62) 伊藤 誠之，岡田 伸男，志賀 華絵，菅 徹也，八木 亮輔，工藤 義之，野田 守：長期保管後のユニバーサルタイプ接着システムのセラミック接着強さ：第146回日本歯科保存学会2017.6月，青森市
- 63) 菊池宗法，木澤哲也，山田裕之，桑島幸紀，木村仁迪，細川敬輔，馬場誠朗，西島嗣生，佐々木 章，櫻井 滋，三浦廣行，佐藤和朗：腹腔鏡下スリーブ状胃切除術を施行したOSA合併症患者における手術前後の咽頭断面積変化に関する検討：第42回日本睡眠学会，6月，横浜
- 64) 田邊憲昌，小山田勇太郎，小熊ひろみ，福德暁宏，塚谷顕介，浅野明子，金村清孝，森修二，近藤尚知：カーリング競技中における咀嚼筋活動の分析：第28回スポーツ歯科医学会総会・学術大会 2017.6.月 札幌市
- 65) 高橋 颯，小原 ななみ，栗原 里帆，前川崇嗣，小林 琢也，須和部 京介，熊谷 章子，佐藤 健一，岸 光男，藤村 朗，近藤 尚知，城 茂治，三浦 廣行：3大学連携によるITを活用した超高齢社会に対応した歯科医師教育プログラムの経験：第36回日本歯科医学教育学会総会2017.7月，松本市
- 66) 城 茂治，近藤 尚知，佐藤 健一，小林 琢也，藤村 朗，岸 光男，熊谷 章子，須和部 京介，村井 治，工藤 義之，佐藤 和朗，三浦 廣行：文部科学省大学間連携共同教育推進事業で作成したIT教材の地域医療体験実習への応用：第36回日本歯科医学教育学会総会2017.7月，松本市
- 67) 松本 和浩，森田 浩光，宮地 齊，安田 順一，小笠原 正，川口 浩司，鈴木 敏行，水谷 太尊，足立 雅利，笹井 啓史，米原 啓之，代田 達夫，高野 正行，鈴木 正二，板橋 仁，八重柏 隆，永易 裕樹，三浦 廣行：私立歯科大学17校における感染対策教育についての現状調査：第36回日本歯科医学教育学会総会2017.7月，松本市
- 68) 飯塚康之，畠山 慧，古川真司，三浦廣行，佐藤和朗：下顎第3大臼歯歯胚洞の洞孔の第一大臼歯に対する相対的位置について：第76回日本矯正歯科学会大会，10月，札幌
- 69) 山田裕之，桑島幸紀，木村仁迪，三浦廣行，佐藤和朗：下顎骨移動術前後の下顎前歯部歯槽骨の変化：第76回日本矯正歯科学会大会，10月，札幌
- 70) 工藤義之，野田 守：歯髓反応陽性上顎側切歯 Type III 陥入歯に生じた急性根尖性歯周炎の非外科的歯内療法：第10回日本総合歯科学会，2017.11月 新潟市
- 71) 根本章，清水峻介，青木貴晃，横田聖司，帖佐直幸，客本齊子，加茂政晴，櫻井秀人，志賀華絵，岡田伸男，浅野明子，野田守，石崎明：歯科材料からの溶出成分がヒト間葉系細胞の骨芽細胞文化に与える影響，第54回日本口腔組織培養学会学術大会2017.11月盛岡市
- 72) 古川真司，山田裕之，畠山 慧，桑島幸紀，木村仁迪，高橋徳明，泉澤 充，三浦廣行，佐藤和朗：術前矯正治療前後の下顎前歯部歯槽骨の吸収について：第83回岩手医科大学歯学会定例会，12月，盛岡
- 73) 畠山 慧，桑島幸紀，菊池恵美子，本多孝之，三浦廣行，佐藤和朗：口唇口蓋裂患者の歯槽形態と歯肉骨膜形成術施行との関連：第83回岩手医科大学歯学会定例会，12月
- 74) 野田 守，岡田 伸男，浅野 明子，千田 弥栄子，伊藤 誠之，菅 徹也，八木 亮輔，櫻井秀人，長谷部 智之，工藤 義之，中居 賢司：大動脈弁狭窄症患者の口腔内歯周病菌の分布状況：日本有病者歯科学会2017.12月
- 75) 畠山 慧，木村 仁迪，古川 真司，山田 裕之，桑島 幸紀，三浦 廣行，佐藤 和朗：顔面非対

- 称を有する顎変形症患者の顎矯正手術前後の顔貌を3D画像撮影解析装置で評価した2例：第28回日本顎変形症学会総会・学術大会 2018.5月 大阪市
- 76) 長谷部智之, 櫻井秀人, 八木亮輔, 志賀華絵, 岡田伸男, 工藤義之 野田 守：上顎側切歯 Type II 嵌入歯に生じた急性化膿性根尖性歯周炎の非外科的歯内療法：第148回日本歯科保存学会春季学術大会：2018.6.14-15 横浜市
- 77) 塚谷顕介, 田邊憲昌, 浅野明子, 近藤尚知：患者固有の下顎運動軌跡を反映したCAD/CAMクラウンを装着した1症例。第31回日本顎関節学会総会・学術大会 北九州市 2018.7.7～7.8
- 78) 工藤義之, 岸光男, 志賀華絵, 岡田伸男, 野田守, 八重柏隆, 佐藤和朗, 三浦廣行：国家試験合格のための学生への介入時期と介入対象の検討：第37回日本歯科医学教育学会 2018.7.27-28 郡山市
- 79) 工藤義之, 野田 守：根尖部エックス線透過像を有する歯髓反応陽性上顎左右側切歯 Type II, III 陷入歯の陷入空隙消毒 (ISD)：第11回日本総合歯科学会：鹿児島 2018.10.27-28. 鹿児島市
- 80) 村上 暁子, 安平 進士, 松本 識野, 水川 卓磨, 間山 寿代, 三浦 廣行, 前沢 千早, 佐藤和朗：Axenfeld-Rieger 症候群患者に見出された PITX2 コード領域のクラスター変異：第77回日本矯正歯科学会大会 2018.10月 大阪市
- 81) 木村仁迪, 桑島幸紀, 山田裕之, 山田順子, 古川真司, 畠山慧, 三浦廣行, 佐藤和朗：閉塞型睡眠時無呼吸症候群患者におけるオーラルアプライアンスの長期使用による顎顔面形態の変化について：第77回日本矯正歯科学会大会 2018.10月 大阪市
- 82) 畠山 慧, 山田裕之, 三浦廣行, 佐藤和朗：岩手医科大学附属病院歯科医療センター矯正歯科における顔面外傷患者の統計調査：第77回日本矯正歯科学会大会 2018.10月 大阪市
- 83) 松本識野, 横田聖司, 帖佐直幸, 菊池恵美子, 木村仁迪, 石崎明, 三浦廣行, 佐藤和朗：無菌性炎症誘発刺激により顎関節組織由来細胞が示す病的機能変化の調節機構を明らかにする研究：第77回日本矯正歯科学会大会 2018.10月 大阪市
- 84) 野宮 孝之, 佐藤 俊郎, 杉山 芳樹, 三浦廣行, 山田 浩之, 岸 光男：東日本大震災津波被災地における口腔粘膜病変の発生状況と臨地調査の精度についての検討：岩手医科大学歯学会 2018.12月 盛岡市
- 85) 菊池 和子, 藤原 尚樹, 久慈 昭慶, 三浦廣行, 原田 英光, 大津 圭史：iPS細胞由来神経堤細胞を用いた頭蓋顔面骨再生：岩手医科大学歯学会 2018.12月 盛岡市
- c) その他
- ④-2 国内学会発表 (地方会関係)
- a) 招聘講演等
- b) 一般講演
- 1) 田邊憲昌, 金村清孝, 小山田勇太郎, 中村俊介, 玉田泰嗣, 浅野明子, 松田 葉, 近藤尚知：ウェアラブルガジェットによる行動記録と咀嚼筋電図の関係。平成25年度日本補綴歯科学会東北・北海道支部総会・学術大会。2013.10.12～13 札幌
- 2) 吉田修一郎, 山之, 桑島幸紀, 佐藤和朗, 三浦廣行：歯科用コーンビームCTを用いた下顎前歯部歯槽骨の皮質骨幅径の計測-有効視野の違いによる計測精度の検討-。第30回東北矯正歯科学会大会。2014.5月。福島。
- 3) 山田裕之, 桑島幸紀, 木村仁迪, 菊池宗法, 細川敬輔, 西島嗣生, 櫻井 滋, 三浦廣行, 佐藤和朗：睡眠時無呼吸症候群患者における持続的気道陽圧療法と口腔内装置の併用による治療圧低減効果について。第32回東北矯正歯科学会大会(盛岡)2016.11.
- 4) 坂東三史, 桑島幸紀, 山田裕之, 古川真司, 木澤哲也, 西島 嗣生, 櫻井 滋, 三浦 廣行, 佐藤 和朗：閉塞性睡眠時無呼吸患者におけ

る口腔内装置の効果 睡眠呼吸障害と睡眠構築の変化について. 第32回東北矯正歯科学会大会(盛岡)2016.11.

- 5) 飯塚康之, 古川真司, 八重柏 隆, 三浦廣行, 佐藤和朗: 矯正歯科治療途中に下顎右側小臼歯部に歯肉退縮を認めた骨格性反対咬合の長期観察症例: 第34回東北矯正歯科学会大会2018.12月 仙台市

c) その他

⑤-1 国際学会主催

⑤-2 国内学会主催